

令和6年度 事業報告

(概 要)

本県における会員数は、かつてコロナの影響を大きく受け一時大幅に減少したが、その後県内各センターの尽力により令和6年度末には 36,710 人と、令和 5 年度実績には及ばなかったものの令和 2 年度以降回復傾向となっている。

一方、令和6年11月から施行されたいわゆる「フリーランス法」への対応及び、同法に関連し適切な対応が求められる厚労省による「新たな契約方法」への円滑な移行についても、県内各シルバー人材センター等が鋭意取り組んだことから大きなトラブルが生じることなく進んでいる。

また、派遣事業については、新たな実施方法(拠点分散方式から連合会集約方式)への切り替えから2年が経過して以降問題なく推移しているが、事業実績(契約額)については令和5年度と比較し約 3,400 万円の減となった。

厚労省からの委託事業である「高齢者活躍人材確保育成事業」については、技能講習・就業体験などを実施する中で、新規会員数 511 人を確保することができた。

以上、シルバー人材センターを巡る状況は、会員のさらなる高齢化や定年年齢の引き上げ、また全国展開のスーパーマーケットとの契約終了など、依然として厳しい状況下にあるが、事業全体としては、県内センター・生きがい事業団との連携のもと、一定の成果を上げることができたものと受け止めている。

なお、今後の課題としては会員拡大、とりわけ女性会員に対する会員増が期待されていることから、具体的な事業による対応が求められる。

(拠点と連携して進める重点事業)

- 1 新たな契約方法への円滑な移行とフリーランス新法への対応
- 2 業務効率化等のためのデジタル化の推進
- 3 女性会員拡大に向けた取り組みの強化(継続)

(国から受託して進める重点事業)

- 1 高齢者活躍人材確保育成事業の着実な実施(継続)

〔拠点と連携して進める事業〕

1 新たな契約方法への円滑な移行とフリーランス新法への対応(新規・重点事業1)

【新たな契約方法への円滑な移行】(参考資料 1)

現在の契約方法の見直しについては、シルバー事業における重要な課題として、全シ協を通じて提供される情報の速やかな提供や説明会の実施、並びに事務局長会議、ブロック会議でのセンター職員との意見交換等により円滑な移行に努めた。

また、センターからの要望であった説明用のリーフレットを移行前及び移行後の仕様で作成し、希望するセンターへ配布した。

＜作成部数＞ 移行前仕様 3,010 部 移行後仕様 7,130 部 計 10,140 部
＜希望拠点＞ 29センター

【フリーランス新法への対応】

令和6年11月1日から施行されたフリーランス新法に関し、事務局長会議で説明するとともに、政省令・ガイドラインに則り、新法が規定する契約内容(就業条件)の明示、契約の中途解除の予告等の確実な履行、或いは新たな契約方法と新法との関係等に係るセンターからの照会・確認依頼に適切かつ迅速に対応した。

2 業務の効率化等のためのデジタル化の推進(新規・重点事業 2)

厚労省からの新規事業としての「シルバー人材センターフリーランス新法就業環境整備促進事業」を活用しながら、業務の効率化と経費削減のためのweb入会等を更に進めるため、デジタル化に向けた取り組みについてのアンケートを実施し、必要な環境整備に取り組んだ。

また、ホームページをもたないセンターに対し、新たな契約方法へ移行する際にも有効なことから、安価に制作できるサービス等の情報提供及びヒアリング指導を行った。

リモートによる会議の促進についても、昨年度に比べ実施回数を増やした。

＜リモート会議実績＞

全シ協指導事業:1回 ブロック会議:3回 打合せ:1回

3 女性会員拡大に向けた取り組みの強化(継続・重点事業3) (参考資料 2)

会員の拡大については、令和6年度末が「第2次会員 100万人達成計画」の最終年度に当たることから、高齢者人口における男女の割合から増加が期待される女性会員の拡大に向け、センター・連合会が協力して取り組んだ。

具体的には、センターの意欲のある職員による検討会を11月及び3月に開催し、全国のシルバー人材センター等における優れた取り組み事例について情報提供し、今後当連合・センターにおいて実施が可能な女性向けイベントの実施、或いは新たな就業機会の確保について検討した。

また、連合会においては、全国女性代表者会議やシルボンヌ全国大会に参加し、最新情報の提供・共有に努めるとともに、「高齢者活躍人材確保育成事業」(厚労省委託事業)の中で、女性会員拡大に向けた周知広報、技能講習会などを実施した。

＜女性会員拡大検討会＞

(第1回)

・日 時:令和6年11月21日(木)

・内 容:「全国における女性会員の状況」「女性会員拡大に向けた有効な事業について」

(第2回)

・日 時:令和7年3月18日(火)

・内 容:「女性会員拡大のための令和7年度事業について」「事業実施形式(共催等)について」

「全国女性代表者会議」

・日 時:令和6年10月10日(木)

・場 所:姫路市内ホテル

「シルボンヌ全国大会2024in 埼玉」(参考資料 3)

・日 時:令和6年11月19日(火)

・場 所:大宮ソニックシティ大ホール

4 シルバー派遣事業の一層の推進（参考資料 4）

特に、人手不足分野や介護・子育て等、現役世代を支える分野において、シルバー派遣事業を通じて高齢者の活躍が期待されていることから、事業実績をあげている他連合における取組内容等について情報収集を行い参考としつつ、県内において事業実績を伸ばしている事業所及び具体的な受注内容を情報共有し、より一層の推進を図った。しかしながら、大手スーパーマーケットとの契約終了等が影響し、令和6年度契約額は対前年度比 3,465 万円の減少となった。

また、併せて、令和5年度からスタートした事業実施に係る「神奈川方式」の定着を図った。

【業務拡大への対応】

高齢法第 39 条における業務拡大（就業時間の週 40 時間までの引き上げ）については、令和6年度センターからの希望（県知事への申請）は無かった。

5 安全就業の徹底

安全・安心なシルバー事業は、シルバー事業遂行の根幹をなすものであることから、事故防止委員会により策定される「安全就業対策基本計画」に基づき一層の推進を図った。また、基本計画案を検討するため委員会に先立ち検討部会を開催した。

(1) 事故防止委員会及び安全対策検討部会の開催

① 事故防止委員会

・第1回：令和6年6月6日（木）

・第2回：令和7年3月13日（木）

② 安全対策検討部会

・第1回：令和6年5月23日（木）

・第2回：令和7年3月13日（木）

(2) 「安全就業対策基本計画」の推進

同基本計画に基づき、以下の事業を実施した。

① ヒヤリハット事例（各年）の募集・表彰

② 事故防止優秀拠点等の表彰

③ 安全就業研修会の開催：令和6年8月9日（金）

(3) チェーンソー特別教育講習の実施

チェーンソー取扱いに伴う事故の発生を予防するため、下記のとおり労働安全衛生法 59 条に基づくチェーンソー特別教育講習を実施し、受講者には修了証を発行した。

<1回目>

日時：令和 6 年 8 月 26 日（月）、27 日（火）ともに 8:30～17:30

場所：〔1日目〕平塚市勤労会館 会議室

〔2日目〕平塚市総合公園

内容：〔1日目〕学科（伐木等作業に関する知識、チェーンソーに関する知識 等）

〔2日目〕実技（伐木等の方法、チェーンソーの操作、点検及び整備 等）

受講者数：24名

<2回目>

日時:令和7年3月27日(木)、28日(金)ともに9:00~18:00

場所: [1日目] 厚木市シルバー人材センター 会議室

[2日目] 厚木市シルバー人材センター 駐車場

内容: <1回目>と同じ

受講者数:36名

<委託業者>

株式会社 FOREST COLLEGE

(4) 「安全ニュース」の発行

・第4号:令和6年10月発行

「令和5年度事故(傷害事故・賠償事故)発生状況について」

・第5号:令和7年1月発行

「自転車による事故に注意しましょう!」

6 地域への貢献と多様な就業機会の確保

地域社会が求める各種サービス事業は、同時に高齢者の多様な就業機会の確保につながることから、今後ますます需要が増加すると見込まれる下記①～⑤に取り組んだ。

<令和6年度実施状況>

- ① 福祉・家事援助サービス事業:20 センター
- ② 介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業):10 センター
- ③ 介護プランナーの配置:0 センター
- ④ 空き家管理事業:15 センター
- ⑤ 子育て支援事業(放課後児童クラブ支援事業等):7 センター

7 就業開拓への取り組み

(1) ハローワーク及び神奈川県経営者協会等関係機関との連携

県内ハローワークとの連携については、各ハローワーク管内のシルバー人材センター等とともに各所長を直接訪問し、求職者に対するシルバー人材センターのいっそうの周知について協力を求めた。

また、賛助会員である神奈川県経営者協会に対しては、連絡会を通じて同協会の会員企業の総会時等での周知について協力を求めた。

(2) 公共事業の確保

本県における公共事業の割合は依然として他県と比べ低い、公共からの受注は安定的な収入が図られるメリットから受注の継続・拡大に向け自治体等へ働き掛けていくこととしていたが、令和6年度については県内シルバー等からの要望はなかった。

8 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの周知については、各センター毎に 10 月の『シルバー人材センター事業普及啓発促進月間』を中心に、センターにおけるボランティア活動やシルバー祭りなどの情報提供に努めたが、連合会においても地元紙である神奈川新聞に対しシルバー月間におけるセンターでの様々な取り組みを情報提供し、記事掲載の機会を得ることが出来た。

また、シニア向け情報誌の「はいから Est」へ会員募集の広告を掲載した。

＜掲載内容＞「はいから Est 神奈川版」3 月 17 日号 最終面 カラー 全6段

9 適正就業の推進

適正就業については、これまでも「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に基づき取り組んできたが、令和6年度においても各シルバー人材センターにおける“受注リスト”の点検を行い、必要な改善を図った。

- ・点検総数:6,761 件
- ・疑義事案件数:791 件(内数)
- ・要改善件数:87 件(内数)
- ・改善内容:契約書の作成 61 件、派遣への切り替え 17 件、その他 9 件(いずれも内数)

10 困難事案に対する対応

センターにおけるトラブルや各種相談事案のうち対応が困難な案件について連合会が窓口となって弁護士による専門的な見地からのアドバイスを求め速やかな解決を図った。

- ・相談件数:2件
- ・相談内容:植木剪定後、剪定木の枯れに対する損害賠償請求(1件)、児童の見守りに係る警備業法との関連(1件)

11 要請行動の実施

シルバー事業にかかる国の予算(事業費及び補助金等)の確保・増額等に対し支援を求めるための、「自民党シルバー人材センター活性化議員連盟」総会での要請行動について、令和6年度同連盟による総会では中止となった。

12 関係機関連絡会議による連携強化

連合会が主体となって設置した、労働局・県・経済団体・労働組合等をメンバーとする「シルバー人材センター活用推進連絡会議」(国委託事業「高齢者活躍人材確保育成事業」)を開催しさらなる連携を図る中で、シルバー人材センターの周知並びに新規会員の拡大に努めた。

・連絡会開催日:令和7年2月27日(木)

13 SDGsへの取り組みの促進 (参考資料 5)

SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みが世界的に求められる中、シルバー事業全体は SDGs に位置付けられているが、いくつかのセンターにおいては、中長期計画への位置付けや毎年度の実施事業に新たに盛り込むなど、積極的な取り組みがなされた。また、シルバー月間においてシルバー事業がSDGs の目的に合致することが神奈川新聞に掲載され周知の一環となった。

〔連合会が主体となって実施する諸会議及び事業等〕

総会、理事会については、これまで同様定款の定めにより開催した。また、理事会に先立ち事務局
長会議を開催し、必要な議題について検討した。

1 総会、理事会等の開催

(1) 定時総会：令和 6 年 6 月 19 日(水)

場所：かながわ労働プラザ 3 階 多目的ホール

議案：令和 5 年度事業報告、令和 5 年度決算、役員の選任

(2) 理事会(年3回)：

第 1 回：令和 6 年 6 月 6 日(木)、かながわ労働プラザ 9 階 特別会議室

内容(令和 5 年度事業報告、令和 5 年度決算、役員の選任、諸規程の改正 他)

第 2 回：令和 6 年 11 月 20 日(水)、かながわ労働プラザ 9 階 特別会議室

内容(令和 6 年度収支補正予算、代表理事等の職務の執行状況報告 他)

第 3 回：令和 7 年 3 月 13 日(木)、かながわ労働プラザ 9 階 特別会議室

内容(令和 7 年度事業計画、令和 7 年度収支予算、諸規程の改正 他)

※各回併せて専門部会を開催

内容(新たな契約方法及びフリーランス新法への対応について 他)

(3) 事務局長会議(年3回)：

第 1 回：令和 6 年 5 月 23 日(木)、かながわ労働プラザ 4 階 第 5,6,7 会議室

第 2 回：令和 6 年 11 月 7 日(木)、かながわ労働プラザ 4 階 第 5,6,7 会議室

第 3 回：令和 7 年 3 月 6 日(木)、かながわ労働プラザ 4 階 第 5,6,7 会議室

※事務局長会議は理事会に先立ち開催。内容は、各回理事会での議案の他、①新たな契約方法への対応、②「派遣事業」の進捗状況、③「高齢者活躍人材確保育成事業」の進捗状況、④センターからの情報提供 他

2 ブロック会議の開催

県内 6 地域でブロック会議を開催し、各シルバー人材センター・生きがい事業団が抱える課題、及び連合会への要望などについて意見交換・情報交換を行った。

3 各種研修事業等

(1) 役員交流研修会(年 1 回)

各拠点の理事長、理事等を対象に、適時適切なテーマにより研修会を実施した。

・日 時：令和 7 年 1 月 29 日(水)14:00～

・場 所：かながわ労働プラザ4階 第3会議室

・内 容：講演①「80 歳を超えても脳が老化しない極意」

講師：T&R セルフイメージデザイン LLC 脳科学者 西 剛志 氏

講演②「シルバー人材センター事業の現状と今後について」

講師：公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

事務局長 吉野 彰一 氏

(2) 職員研修会(年 1 回)

担当職員を対象に、センターにおける実務上の課題や法的事案などに対し弁護士による研修会を実施した。

- ・日 時:令和6年12月12日(水)14:00～
- ・場 所:かながわ労働プラザ4階 第3会議室
- ・内 容:講演「シルバー人材センターにおけるトラブル事案について」
講師: 檜垣総合法律事務所 所長 弁護士 檜垣直人 氏

(3) 派遣就業会員への研修会

派遣就業会員に対し、接遇、トラブル対応、安全就業、スキルアップなど、働く現場で役立つ内容をテーマに、派遣事業主として求められる研修会を実施した。

- ・開催日:令和6年7月29日(月)～11月27日(水) (計5回)
- ・場 所:横浜市、川崎市、平塚市、小田原市、座間市
- ・内 容:接遇力向上研修・神奈川県警察本部からのお知らせ(特殊詐欺被害防止)

(4) 関東ブロック役職員交流会(年1回)

関東ブロックシルバー人材センター連絡協議会(1都7県※)が主催する、連合会及び拠点の理事等を対象とした役職員交流会へ参加した。

※1都7県:神奈川、東京、埼玉、千葉、栃木、群馬、茨城、山梨

- ・日 時:令和7年2月21日(金)
- ・場 所:埼玉県県民活動総合センター
- ・内 容:「シルバー人材センターの進むべき方向について」
全シ協専務理事 土田 浩史 氏
「生きがい就業の介護予防効果について」
(公財)ダイヤ高齢社会研究財団研究部長 石橋 智昭 氏

4 シルバー人材センター・生きがい事業団役職員表彰

連合会、シルバー人材センター・生きがい事業団の役員及び事務局員を対象として、事業運営に尽力した者、功績のあった者について表彰規程に則り表彰者を決定し、毎年の定時総会時において表彰式を実施した。

【受賞者】 役員表彰 12センター 24名	職員表彰 3センター 3名	
特別表彰 1センター 1名	再表彰 2センター 2名	計 30名

5 国庫補助金交付事務

国庫補助金の申請・報告及び国庫補助対象団体への交付など、一連の事務を行った。

また、センターが作成する様式はセンターごとに自動入力される等、より効率化したものを作成し使用した。

- ・4月 各センターあて交付申請並びに過年度実績報告依頼
- ・5月 神奈川労働局あて交付申請書提出
- ・7月 神奈川労働局あて過年度実績報告書提出
- ・10月 神奈川労働局あて変更申請書提出
- ・1月 各センターあて次年度所要額調査依頼

なお、令和6年度においては、特に令和5年度補正分(フリーランス事業補助)の報告方法や共通経費の按分割合についてセンターあて支援・指導を行った。

6 全シ協からの委嘱による事務指導

全シ協からの委嘱により、県内11センターに対し、事業の運営や会計等に関し調査票に基づくヒアリングを行い、必要な助言・指導を行った。

(指導事項)2センター：業務実施計画(中期計画)を作成し計画的な事業運営を行うこと

(助言事項)9センター：安全就業の徹底を図ること、派遣事業の拡大に努めること、福祉家事援助サービスの推進にさらに取り組むこと 他

※なお、令和6年度は全シ協から鎌倉シルバーに対する特別指導が実施された。講評結果は特段の問題なく、会員数の増加について一層の取り組みが求められるとの助言があった。

7 国、県及び関東ブロック協議会との連携強化

(1) 国、県との連携

国(神奈川県労働局)及び県所管課等との良好な関係を維持する中で各種データや関連政策情報の入手に努め、シルバー事業の円滑な推進を図った。

(2) 関東ブロック協議会(参考資料6)

全シ協、厚労省への要望等、1県では対応が困難な課題に対し1都7県が一丸となって取り組み、また共通課題に関して情報交換を行った。

(理事会)令和6年5月21日(火) オンライン

- ・令和5年度事業報告並びに収支決算について
- ・令和6年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 他

(理事長会議・第1回事務局長会議)

令和6年11月28日(木) オンライン

- ・新たな契約方法への対応について
- ・会員数増加への取り組みについて 他

(第2回事務局長会議)

令和7年3月11日(火) オンライン

- ・令和7年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
- ・役員改選(案)について 他

8 全シ協等主催の会議・研修への参加実績(参考資料7)

全シ協等が主催する総会、理事会及び研修会に出席した。

9 全シ協等における各種調査の実施

(1) 全シ協からの調査(計 21)

【4月】

- ・「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に係る周知等の実施状況調査について
- ・令和5年度 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第39条による業務拡大に係る実績調査について
- ・神奈川県 空き家管理対策事業、放課後児童クラブ、介護予防・日常生活支援総合事業(新総合事業)の取組状況調査の実施について
- ・令和6年度都道府県シルバー人材センター連合本部事務局長の調査

【5 月】

- ・フリーランス新法就業環境整備促進事業に係る商品貸与調整状況のご連絡と参加再調査等の対応について
- ・都道府県シルバー人材センター連合会長(理事長)の調査

【6 月】

- ・女性幹部役職員の調査

【7 月】

- ・損害賠償責任保険事故に係る調査について
- ・業務状況調査
- ・普及啓発促進月間の実施計画について
- ・令和7年度予算要求に向けての調査

【9 月】

- ・令和5年度派遣実績 調査

【11 月】

- ・「国庫補助金が終了した企画提案方式による事業等に係る動向調査」

【12 月】

- ・R5 重篤事故再発防止策の調査
- ・令和5年度統計ボランティア活動の詳細について
- ・令和6年度 センター定期指導の実施状況の調査
- ・普及啓発促進月間の実施結果について
- ・新たな契約方法への移行時期に係る調査の実施について

【2 月】

- ・「フリーランス新法就業環境整備促進事業」参加センターへのアンケート調査

【3 月】

- ・新たな契約方法への移行に係る先行事例の調査
- ・高齢者活用・現役世代雇用サポート事業における発注者へのアンケート 調査

(2)連合会における調査 (計 8)

【7 月】

- ・新たな契約方法への対応状況について

【8月】

- ・派遣労働者の定年年齢について

【11 月】

- ・デジタル化に向けた取り組みについて

【12 月】

- ・安全就業体制に関する調査について

【1 月】

- ・チェーンソー特別教育講習の実施に係るアンケート

【2 月】

- ・派遣事業、活動拠点委託費の振込時期について
- ・新たな契約方法への移行に係る説明用リーフレットについて

【3 月】

- ・有料職業紹介事業、届出制手数料変更に係る意向調査について

〔国から受託して進める事業〕

「高齢者活躍人材確保育成事業」の実施【重点】

シルバー人材センターを広く周知し、更なる会員の拡大を図るとともに、就業に必要な技能を得るための講習会を行うことにより高齢者の一層の就業促進を図った。

1 周知・広報(広報媒体等) (参考資料 8)

- (1) 技能講習会リーフレット(年間計画)の作成・配布:2,500 部
- (2) 技能講習会開催チラシ(個別)の作成・配布:各講習会ごとに 500～1,000 部
- (3) タウンニュースへの広告掲載(新聞折込):随時
- (4) 連合会ホームページへの掲載(案内チラシ・申し込みフォーム等):随時
- (5) インターネット広告:高齢者向けバナー広告 1 回、YouTube 広告 2 回
- (6) 映画館プロモーション シネアド 1 回
- (7) 高齢者・退職予定者向け説明会 マイナビミドルシニア 2 回
- (8) 企業向けメール配信(随時)

2 技能講習会・体験会 (参考資料 9)

- (1) 技能講習会:10 種、18 講習、受講定数 321 人 (受講者数 241 人)
《内容》スーパーマーケットスタッフ、マンション清掃、家事代行、学童保育補助、介護補助、除草
(刈払・手刈り)、植木剪定、花卉園芸、パソコン、スマートフォン
- (2) 体験会:保育補助、公園管理 計 2 種、受講定数 22 人(受講者 21 人)

3 関係機関連絡会の開催

- (1) 連絡会議の開催
会員の拡大及び、特に人手不足分野における高齢者の就業促進など、地域におけるシルバーのさらなる活用を図ることを主な目的に、連合会を中心とした労使団体・地方公共団体・労働局をメンバーとする「シルバー人材センター活用推進連絡会議」を開催した。
(開催日) 令和 7 年 2 月 27 日(木)
(議 題) ①令和 6 年度「高齢者活躍人材確保育成事業」実施状況
②会員数の状況及び令和 7 年度以降の目標数(指針)について
③「新たな契約方法」について

4 事業成果(新規会員数)

【厚労省目標数】383 人

【実績】①周知・広報:371 人

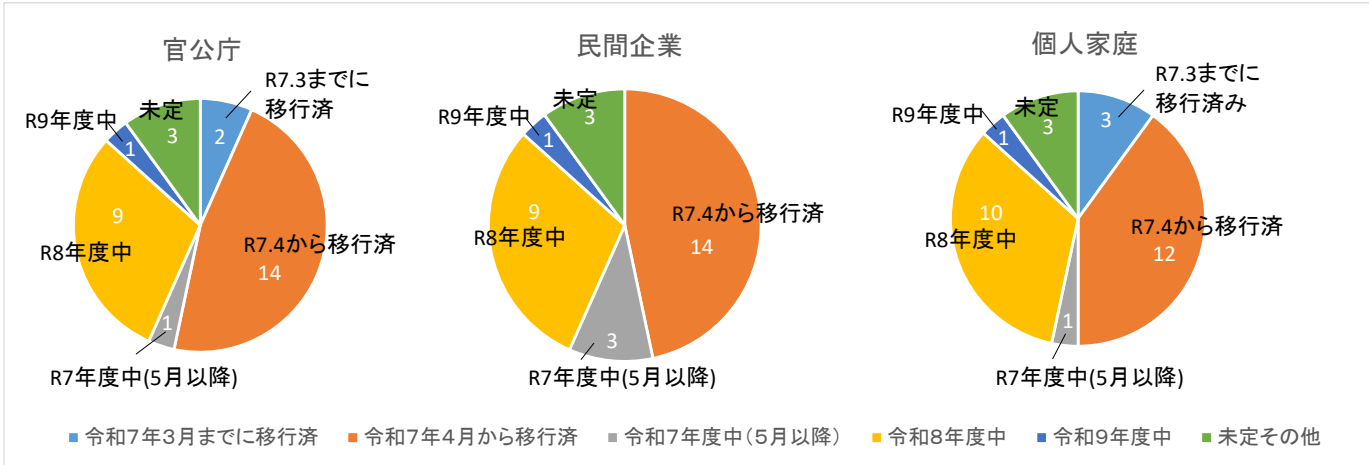
②技能講習・体験会:140 人 ①②計:511 人

※なお、本事業により新たに会員になった者の数であり、退会者は含まない。

新たな契約方法への移行時期調査とりまとめ表（令和7年4月時点）

参考資料 1

センター名	およその会員数	新たな契約方法への移行(予定)時期				
		官公庁	民間企業	個人家庭	一部でも移行済み	「未定その他」の場合のコメント
横浜市	1000人以上	未定その他	未定その他	未定その他		新たな契約方法に移行するか否かについて検討をしている段階です。
川崎市	1000人以上	未定その他	未定その他	未定その他		移行時期等については、検討中
横須賀市	1000人以上	令和7年4月から移行済	令和8年度中	令和7年4月から移行済	○	
平塚市	1000人以上	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
鎌倉市	300～499人	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和8年度中	○	
小田原市	500～999人	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年3月までに移行済	○	
茅ヶ崎市	500～999人	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
相模原市	1000人以上	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
三浦市	200～299人	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
秦野市	500～999人	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
厚木市	1000人以上	令和7年3月までに移行済	令和7年4月から移行済	令和7年3月までに移行済	○	
大和市	500～999人	令和9年度中	令和9年度中	令和9年度中		
伊勢原市	500～999人	令和7年3月までに移行済	令和7年4月から移行済	令和7年3月までに移行済	○	官公庁は基本的に令和7年3月までに移行済みだが、一部受注については移行していない。
座間市	500～999人	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
南足柄市	200～299人	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
綾瀬市	500～999人	令和8年度中	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
寒川町	200～299人	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
藤沢市	1000人以上	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
二宮町	200人未満	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
箱根町	200人未満	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
湯河原町	200人未満	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
愛川町	300～499人	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
海老名市	500～999人	未定その他	未定その他	未定その他		
葉山町	200人未満	令和7年4月から移行済	令和7年度中(5月以降)	令和7年4月から移行済	○	
大磯町	200人未満	令和7年度中(5月以降)	令和7年度中(5月以降)	令和7年度中(5月以降)		
中井町	200人未満	令和7年4月から移行済	令和7年度中(5月以降)	令和8年度中	○	
大井町	200人未満	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	
松田町	200人未満	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
山北町	200人未満	令和8年度中	令和8年度中	令和8年度中		
開成町	200人未満	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	令和7年4月から移行済	○	



シルバー人材センター事業実績（6年度推移）

<令和6年度は速報値>

会員数・全体(人)

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度
- 令和4年度
- 令和5年度
- 令和6年度

※注意：
会員の入会時において、性別の未回答登録を認めることとしたため、会員数等の男女別の合計は全体値と必ずしも一致しない場合がある。

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

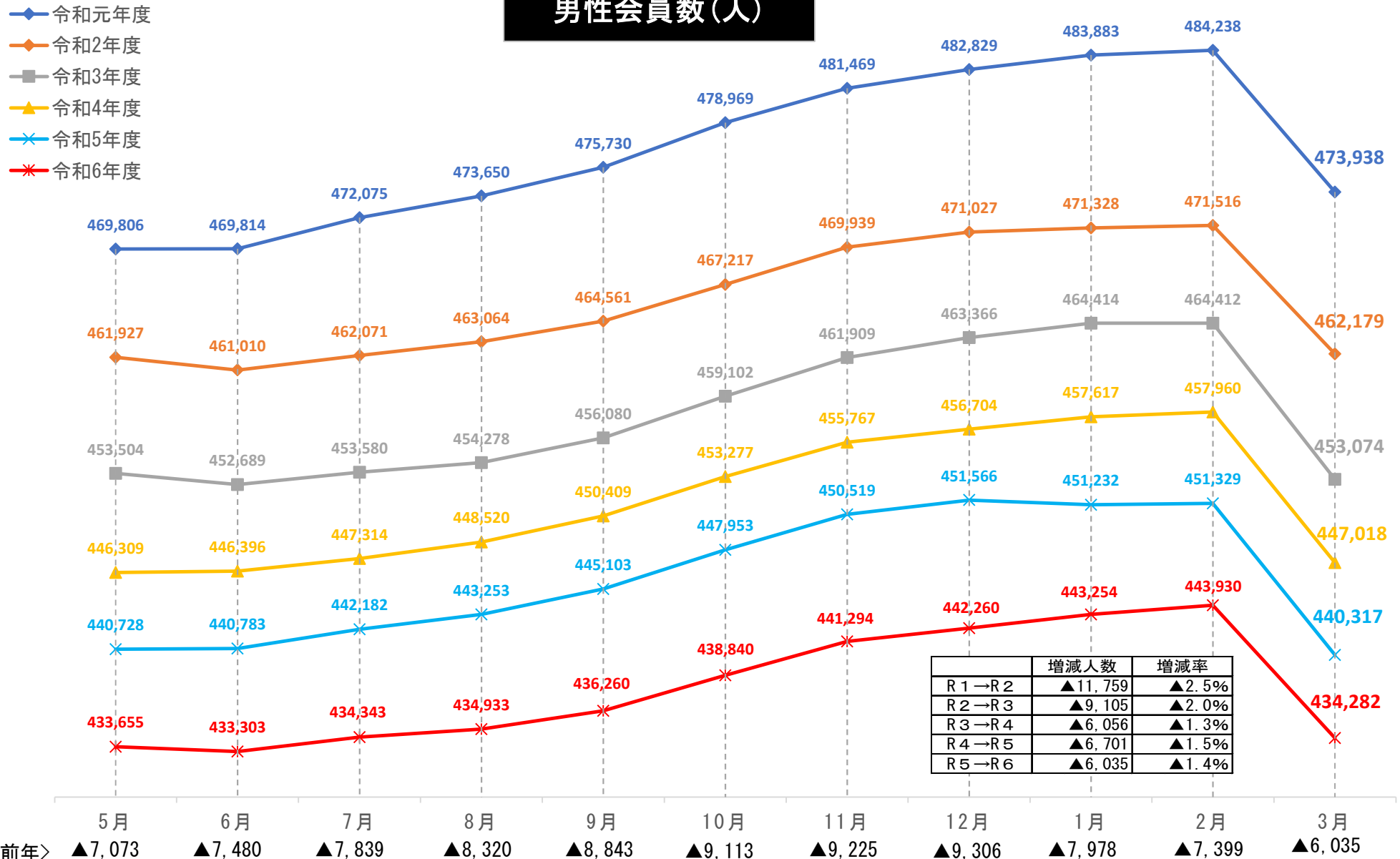
<対前年> ▲5,471 ▲6,160 ▲6,678 ▲7,336 ▲8,091 ▲8,355 ▲8,352 ▲8,181 ▲6,289 ▲5,282 ▲2,815

	増減人数	増減率
R1→R2	▲17,139	▲2.4%
R2→R3	▲11,768	▲1.7%
R3→R4	▲4,912	▲0.7%
R4→R5	▲4,983	▲0.7%
R5→R6	▲2,815	▲0.4%

シルバー人材センター事業実績（6年度推移）

< 令和6年度は速報値 >

男性会員数(人)



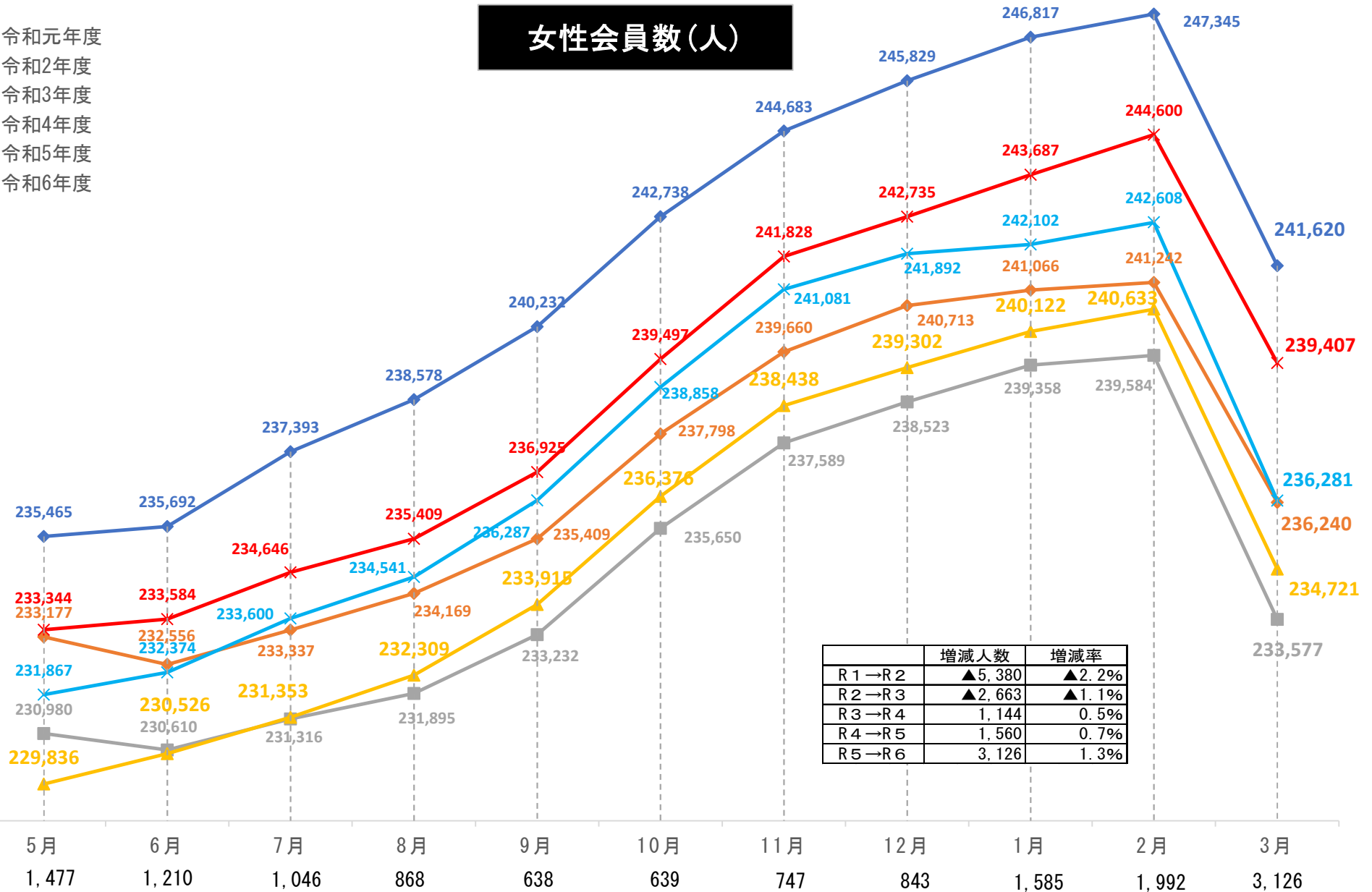
シルバー人材センター事業実績（6年度推移）

<令和6年度は速報値>

女性会員数(人)

- 令和元年度
- 令和2年度
- 令和3年度
- 令和4年度
- 令和5年度
- 令和6年度

<対前年>

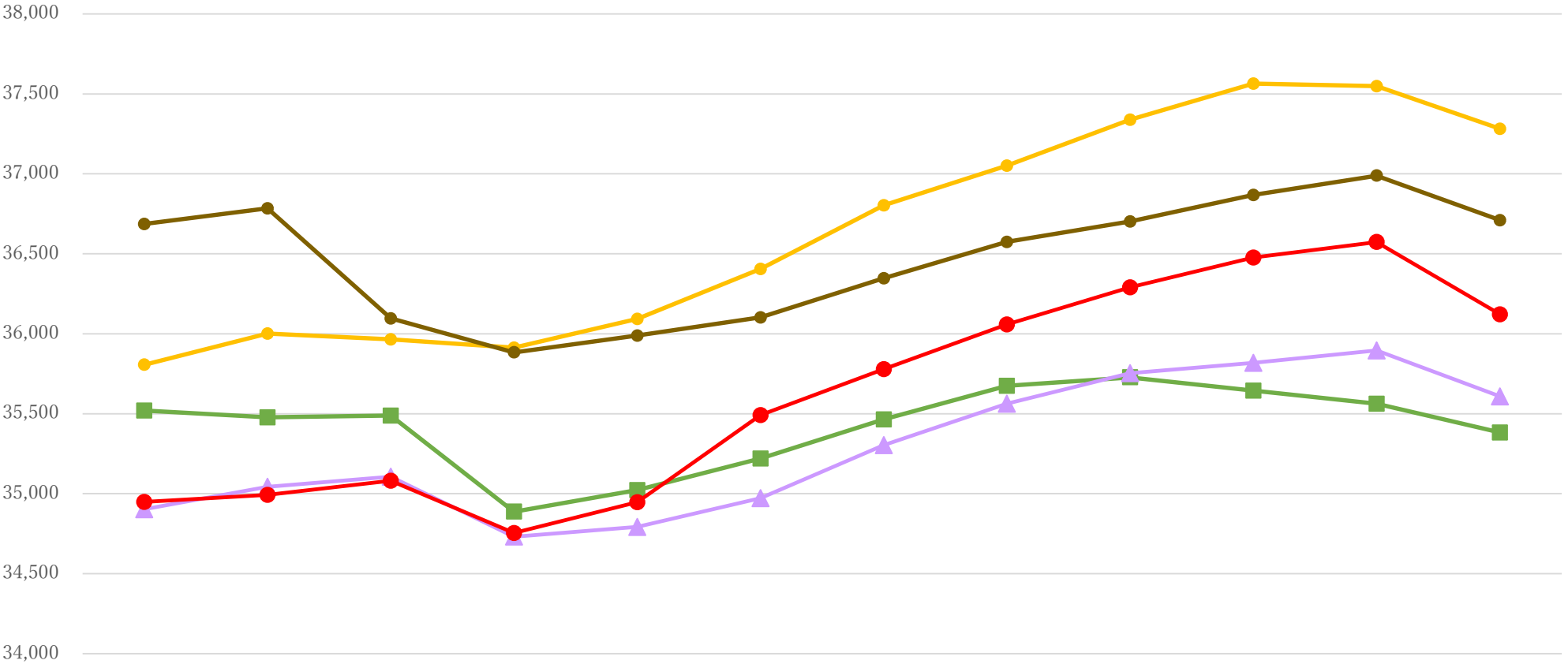


	増減人数	増減率
R 1 → R 2	▲5,380	▲2.2%
R 2 → R 3	▲2,663	▲1.1%
R 3 → R 4	1,144	0.5%
R 4 → R 5	1,560	0.7%
R 5 → R 6	3,126	1.3%

神奈川県シルバー人材センター連合会 会員数の推移

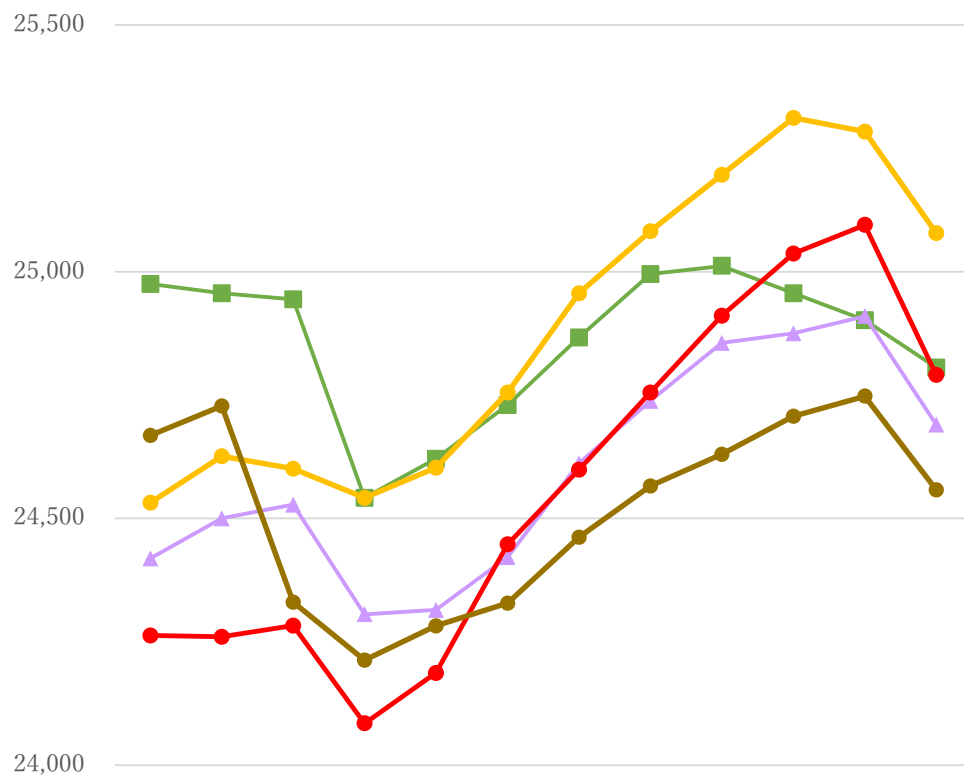
(令和 7 年 6 月 19 日)

全体



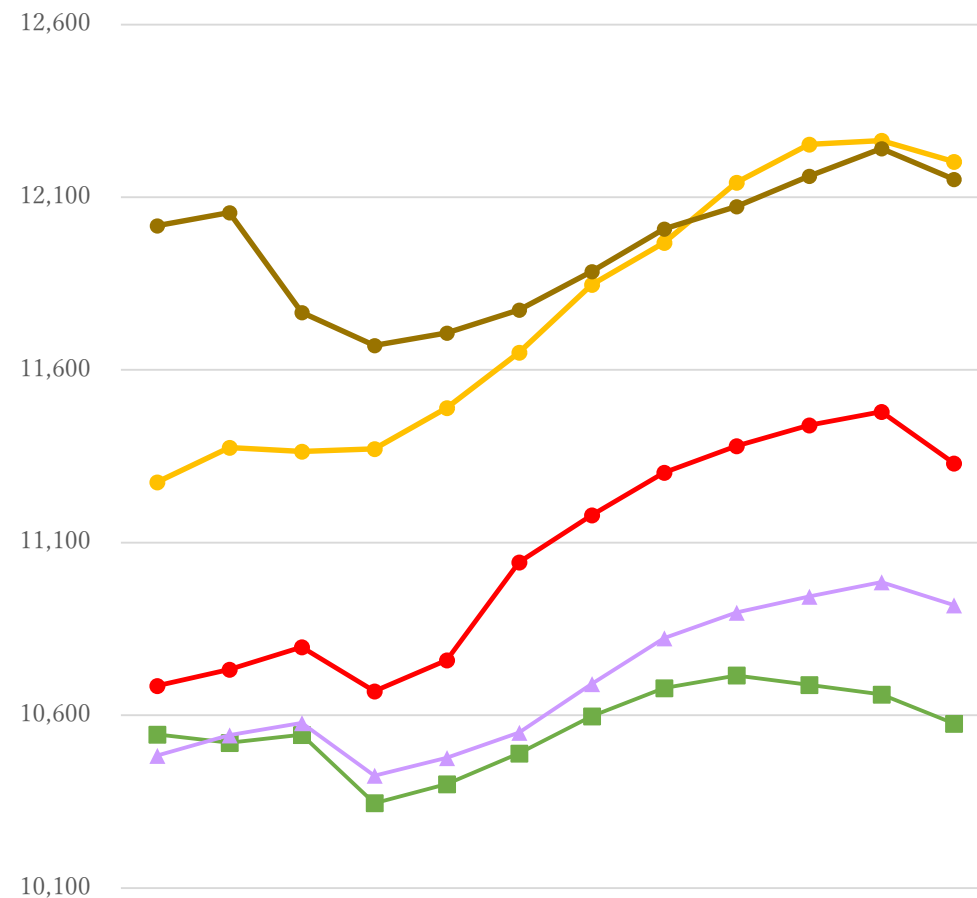
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R2	35,520	35,477	35,488	34,888	35,022	35,220	35,465	35,674	35,728	35,644	35,563	35,382
R3	34,903	35,043	35,106	34,732	34,792	34,972	35,303	35,562	35,754	35,819	35,896	35,609
R4	34,949	34,993	35,081	34,755	34,947	35,491	35,779	36,058	36,291	36,477	36,574	36,121
R5	35,807	36,001	35,965	35,913	36,093	36,405	36,804	37,051	37,339	37,565	37,548	37,281
R6	36,686	36,784	36,096	35,884	35,989	36,102	36,347	36,574	36,703	36,868	36,989	36,710

男性



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R2	24,975	24,956	24,944	24,542	24,621	24,730	24,867	24,995	25,012	24,956	24,902	24,806
R3	24,419	24,500	24,528	24,306	24,315	24,422	24,612	24,738	24,856	24,875	24,910	24,690
R4	24,263	24,260	24,283	24,085	24,187	24,448	24,599	24,755	24,911	25,037	25,095	24,791
R5	24,532	24,626	24,601	24,542	24,603	24,755	24,956	25,082	25,196	25,312	25,284	25,078
R6	24,668	24,728	24,330	24,213	24,282	24,328	24,462	24,566	24,630	24,707	24,748	24,558

女性



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R2	10,545	10,521	10,544	10,346	10,401	10,490	10,598	10,679	10,716	10,688	10,661	10,576
R3	10,484	10,543	10,578	10,426	10,477	10,550	10,691	10,824	10,898	10,944	10,986	10,919
R4	10,686	10,733	10,798	10,670	10,760	11,043	11,180	11,303	11,380	11,440	11,479	11,330
R5	11,275	11,375	11,364	11,371	11,490	11,650	11,847	11,968	12,142	12,253	12,264	12,203
R6	12,017	12,055	11,766	11,671	11,707	11,774	11,885	12,008	12,073	12,161	12,241	12,152

SAM × シルバー人材センター



～シルボンヌ全国大会2024 in 埼玉～
60歳以上の女性が元気に活躍するヒントをご紹介します

参加無料

令和
6年
11.19 火
13:00～16:00 (12:00開場)

フレイル予防体操



よさこい演舞



SAMといっしょに
踊って学ぼう

参加記念品



※対象はスマホケースのみです

会場 **ソニックシティ 大ホール** 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5 定員 900人

対象 ①原則60歳以上の一般の方 ②シルバー人材センター会員・役職員
※①のうち60歳未満の方は確認させていただきたいことがございますので、
お申し込み前に裏面問合せ先までお電話ください。

内容 **1.ステージイベント 13:00～16:00**

- 講演&デモンストレーション「ダレデモダンス～SAMと踊って学ぶジェロントロジー(老年学)～」SAM氏
- シルバー人材センター事例発表 加須市ほか
- フレイル(心身が老い衰えた状態)予防体操ミニレクチャー 秩父市
- アトラクション よさこい演舞 草加市よさこい銀翔

2.ホワイエ展示・販売 12:00～12:50及び休憩時間

- シニア女性のための「美」と「健康」をテーマとしたブース展示
- シルバー人材センター展示・販売

最寄駅から会場までの地図



講師

SAM

Profile

ダンサー・ダンスクリエイター・ジェロントロジスト
青山学院大学ジェロントロジー研究所 客員研究員
京都府丹後市「いきいき健康長寿応援大使」

Career

1962年生まれ。埼玉県出身。15歳で単身ニューヨークへ。
DANCE 界における活躍は周知の通りである。

2016年、一般社団法人ダレデモダンスを設立、代表理事に就任。
誰もがダンスに親しみやすい環境を創出し、幅広い年代へのダンスの普及と健康寿命の延伸を目指し活躍中。

2021年には、南カリフォルニア大学デイビススクール
ジェロントロジー学科通信教育課程修了。



■シルバー人材センターとは

60歳以上の高齢者が「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、働くことを通じて生きがいを得るとともに健康増進・地域貢献を目的とした公益法人です。原則として、市(区)町村単位に置かれています。

■大会趣旨

全国の会員数は約68万人となっており、うち約24万人の女性会員が元気に活躍しています。シルボンヌ全国大会は、シルバー人材センターの女性会員が様々な場面で活躍している様子を紹介し、一人でも多くの女性に、より一層輝いていただきたいとの願いを込めて開催しています。

■シルボンヌとは Silbonne

シルバー人材センターで働く女性会員の愛称で、「シルバー(Silver)」と「女性のお手伝い・親切・優れた(フランス語のbonne)」の意味を合わせた造語で、埼玉県連合発祥の言葉です。



申込方法

①60歳以上の一般の方

こちらの二次元コードもしくはURLから
インターネットでお申し込みください。



<問合せ先>

埼玉県シルバー人材センター連合
(公益財団法人いきいき埼玉)

URL <https://www.iki-iki-saitama.jp/silver/>

☎048-728-7841 (平日 8:30~17:00)

FAX 048-728-2130 E-mail silbonne@kenkatsu.or.jp

②会員・役職員

各都道府県連合本部を通じて
行ってください。

※いずれも受付は先着順とし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。
※個人情報については、本事業(厚生労働省委託 女性高齢者社会参加促進事業)の目的以外には使用いたしません。

令和6年度派遣事業 実施事業所別 受注件数・契約金額・就業実人員・就業延人員一覧 対前年度比

参考資料4

	受注件数（件）				契約金額（円）				就業実人員（人）				就業延人員（人）			
	令和5年度	令和6年度	対前年比	対前年比(%)	令和5年度	令和6年度	対前年比	対前年比(%)	令和5年度	令和6年度	対前年比	対前年比(%)	令和5年度	令和6年度	対前年比	対前年比(%)
横浜市	1,173	1,127	-46	96.1%	646,909,580	612,268,910	-34,640,670	94.6%	818	747	-71	91.3%	94,609	86,126	-8,483	91.0%
川崎市	284	261	-23	91.9%	83,836,924	79,913,316	-3,923,608	95.3%	168	157	-11	93.5%	13,941	13,066	-875	93.7%
相模原市	77	106	29	137.7%	35,514,775	39,064,720	3,549,945	110.0%	63	86	23	136.5%	5,213	6,036	823	115.8%
横須賀市	123	124	1	100.8%	144,966,718	125,152,856	-19,813,862	86.3%	208	171	-37	82.2%	21,493	17,613	-3,880	81.9%
平塚市	158	145	-13	91.8%	199,736,699	209,985,920	10,249,221	105.1%	328	346	18	105.5%	32,882	33,566	684	102.1%
鎌倉市	40	40	0	100.0%	36,842,003	39,360,056	2,518,053	106.8%	63	62	-1	98.4%	4,594	4,580	-14	99.7%
藤沢市	42	40	-2	95.2%	19,482,900	19,232,282	-250,618	98.7%	36	28	-8	77.8%	2,738	2,758	20	100.7%
小田原市	25	31	6	124.0%	40,433,699	44,468,381	4,034,682	110.0%	76	71	-5	93.4%	5,851	6,610	759	113.0%
茅ヶ崎市	217	204	-13	94.0%	86,488,730	94,981,617	8,492,887	109.8%	174	170	-4	97.7%	18,690	19,254	564	103.0%
秦野市	24	30	6	125.0%	29,948,879	26,334,476	-3,614,403	87.9%	37	39	2	105.4%	3,446	2,976	-470	86.4%
厚木市	5	8	3	160.0%	15,114,574	13,794,384	-1,320,190	91.3%	121	174	53	143.8%	2,631	2,009	-622	76.4%
大和市	43	37	-6	86.0%	13,012,329	13,245,380	233,051	101.8%	16	17	1	106.3%	2,860	2,763	-97	96.6%
伊勢原市	19	20	1	105.3%	8,965,442	8,015,748	-949,694	89.4%	31	36	5	116.1%	1,560	1,485	-75	95.2%
海老名市	17	17	0	100.0%	8,271,219	10,313,544	2,042,325	124.7%	22	30	8	136.4%	1,315	1,597	282	121.4%
座間市	56	55	-1	98.2%	111,211,255	112,746,814	1,535,559	101.4%	145	143	-2	98.6%	13,188	13,047	-141	98.9%
南足柄市	1	3	2	300.0%	4,390,261	1,459,946	-2,930,315	33.3%	5	9	4	180.0%	380	165	-215	43.4%
綾瀬市	33	35	2	106.1%	10,742,631	9,367,474	-1,375,157	87.2%	18	22	4	122.2%	1,493	1,328	-165	88.9%
寒川町	6	7	1	116.7%	9,781,579	11,007,315	1,225,736	112.5%	42	51	9	121.4%	1,036	1,135	99	109.6%
大井町	11	12	1	109.1%	10,077,937	10,344,216	266,279	102.6%	10	12	2	120.0%	1,495	1,464	-31	97.9%
開成町	7	5	-2	71.4%	11,159,160	9,592,065	-1,567,095	86.0%	17	14	-3	82.4%	1,497	1,242	-255	83.0%
湯河原町	2	2	0	100.0%	2,519,828	1,825,261	-694,567	72.4%	8	9	1	112.5%	311	225	-86	72.3%
愛川町	0	5	5	—	0	2,274,484	2,274,484	—	0	2	2	—	0	159	159	—
合 計	2,363	2,314	-49	97.9%	1,529,407,122	1,494,749,165	-34,657,957	97.7%	2,406	2,396	-10	99.6%	231,223	219,204	-12,019	94.8%

※いずれの値も、派遣システムCollabo80+ 年度統計より



共に未来へ 2030SDGs

「生涯現役」も多様化

労働力不足の今、全国各地のシルバー人材センターは持続可能な事業の推進に欠かせない存在だ。主に60歳以上の会員にさまざまな就労の場を提供しており、県内に30以上あるセンターの会員は約3万7千人に上る。10月の「普及啓発促進月間」には、県内各地でイベントやボランティア活動が展開された。近年はITやビジネス英語など新たな技能も求められ、生きがいづくりの場は一層多様になっている。

■同世代が指南

「地図アプリを見ながら目的地に行きたい」「メールを使うようになりたいたい」。10月中旬、同市港南区の横浜市シルバー人材センターで開かれたスマートフォン教室で、お年寄りの参加者が持参のスマホを手に、使いこなせていない機能を打ち明けた。講師は同世代が指南役を務めた。この日も十数人が、就労を通じて喜びを感じ、親近感と安心感を与える好評だとい

■生きがいの場

講師は同世代が指南役を務めた。この日も十数人が、就労を通じて喜びを感じ、親近感と安心感を与える好評だとい

シルバー人材センター 商業英語など新技能も



スマートフォン教室で受講者一人一人に指南する講師ら＝横浜市港南区の市シルバー人材センター

や清掃などのイメージが強いが、近年は子育て支援や介護予防、空き家管理、観光ガイド、子ども向け補習など、社会のニーズに応じて幅を広げつつある。高齢者の就業は要介護になるリスクが低いとの調査

ルバー人材センター連合会(同市中区)の西井たまえ事務局長は「高齢社会や人手不足を背景に、働き続けたい元気な高齢者は多い。生きがいとなり、地域貢献にもなる。仕事のマッチングを通じ就業継続のために力を入れたい」と話す。

■ITスキルも

こうした中で、横浜市シルバー人材センターが独自に展開しているのが「ハイスキル・IT人材」だ。同センターの会員約1万1千人のうち、コンピューターや語学、建築設計など高度な技術を持つ約100人の情報を公開している。

その経歴や保有資格は商談通訳や輸出営業、ソフトウェア開発、宅地建物取引士、証券アナリストなど多方面に及ぶ。実際、団体の広報戦略や町内会のホームページ開設、商店街の動画制作などの仕事に結び付いたケースがあるという。

4年ほど前、全国に先駆けてこうした枠組みをスタートさせた村田さんは「海外勤務などで豊富な経験を蓄積した人は多く、そうしたスキルの活用は今後の高齢者就労支援のトレンドになっていくだろう」と期待を込めた。

◆シルバー人材センター
高齢法に基づき、自治体や企業、個人などから依頼された仕事を会員の高齢者に紹介する仕組み。全国に1309団体あり会員数は約67万7千人、平均年齢は74.8歳。職種は通訳・販売員・農業支援・自動車運転・内装・清掃など多様。生きがいづくりが主目的で、臨時・短期的で軽易な業務(10日程度、週20時間が目安)の制限がある。ただ人手不足などを背景に、一部業種は週40時間程度まで緩和される。

関東ブロック連絡協議会 協議テーマ一覧 令和6年度

年	回	協議テーマ
令和6年度	第1回	新たな契約方法への対応について
		会員数増加への取組について
		地区センターとの事務連絡方法について
		課題別理事の選任及び理事をリーダーとする専門委員会の設置について
		派遣事業における新規顧客獲得について
		派遣事業の請求書の送付について
		派遣会員の年末調整事務について
	第2回	センターの衛生委員会における産業医契約について
		会員の安全就業の徹底について
		国庫補助金の取りまとめの実情について
		「新しい公益法人制度」に係る拠点センターへの支援について
		派遣会員への給与支払日について
		派遣給与支払い時のゆうちょ銀行使用について
		派遣労働者のキャリアアップに資する教育訓練について

令和 6 年度 全シ協等主催の会議・研修への参加実績

<会議>

開催日	会議名称
5 月 9 日(木)	監事監査
5 月 16 日(木)	第 1 回理事会
5 月 30 日(木)	第 1 回都道府県シルバー連合事務局長会議
6 月 20 日(木)	第 2 回理事会
6 月 20 日(木)	定時総会
9 月 12 日(木)	第 3 回理事会
10 月 3 日(木)	第 2 回都道府県シルバー連合事務局長会議
1 月 23 日(木)	第 3 回都道府県シルバー連合事務局長会議
2 月 5 日(水)	都道府県シルバー連合会長（理事長）会議
2 月 6 日(木)	第 4 回理事会・部会
3 月 6 日(木)	第 5 回理事会

<研修>

開催日	研修名称
7 月 31 日(水) ～9 月 6 日(金)	シルバー事業情報交換会議 (動画配信)
8 月 13 日(火) ～26 日(月)	会員拡大・就業開拓担当者会議（動画配信）
10 月 10 日(木) ～11 日(金)	全国女性代表者会議 (会場：ホテルモントレ姫路)
11 月 11 日(月) ～12 月 10 日(火)	第 2 回シルバー事業情報交換会議（動画配信）
11 月 19 日(火)	シルボヌ全国大会
2 月 3 日(月) ～28 日(金)	安全就業指導員会議 (動画配信)

※全国女性代表者会議は兵庫県朝来市 SC 主催

【2024.4月～2025年3月実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
クリエイティブ 関連							●A3ポスター ●動画広告（30秒）					
説明会			マイナビミドルシニア セカンドキャリア発見！ 合同説明会（7/13実施） ★ブース出展			マイナビ セカンドキャリア発見フェア 合同説明会（10/25～27実施） ★資料の配架のみ			マイナビミドルシニア セカンドキャリア発見 合同説明会（3/1実施） ★ブース出展			
WEB広告・ 動画広告							YAHOO! Google ディスプレイ広告 YouTube インストリーム広告 （10/1～30）		「グランメゾン・パリ」指定 （12/30～1/16） YouTube インストリーム広告 （1/1～31）			
企業向け メール配信		配配メール										
地域情報誌		222ニゴニゴ										
HP更新												



■A3ポスター（3種）



セカンドキャリア発見！ 合同説明会

■イベントブース出展
（高齢者向け・退職予定者向け）

①開催日時：2024年7/13（土）
12:00～17:00

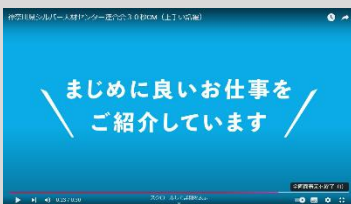
会 場：タカシマヤ ローズホール
来場者数：143名
連合会ブース訪問者数：44名

②開催日時：2025年3/1（土）
11:00～16:00

会 場：タカシマヤ ローズホール
来場者数：136名
連合会ブース訪問者数：53名



■ディスプレイ広告（高齢者向け）
対象：神奈川県内在住
Yahoo! 60歳以上
Google 55歳以上
期間：2024年10/1～31
HPへの誘導数：15,196



■Youtube TrueView
インストリーム広告
対象：神奈川県内在住・
55歳以上
期間：2024年10/1～31・
2025年1/1～31

（終了時点での実績）
・588,000回再生
・視聴単価1.64円
・クリック数2,718人



■シネアド

作品：グランメゾン・パリ

期間：2024年12/30（月）～2025年1/16（木） ※18日間

CM尺：30秒

☆シネアド上映劇場（指定7劇場）

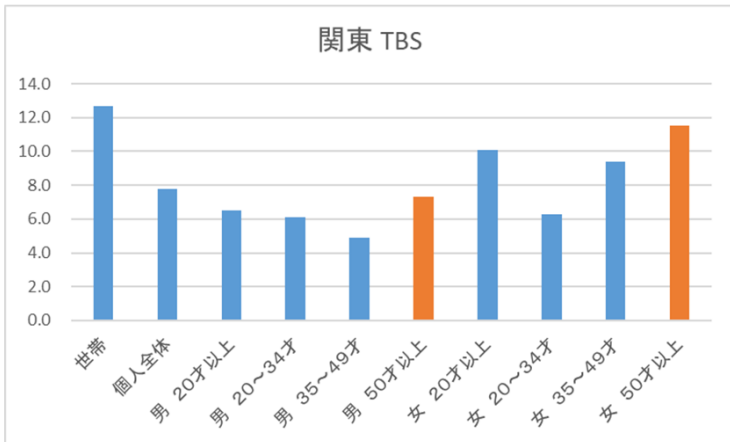
- ・TOHOシネマズ上大岡（mioka）
- ・109シネマズ川崎（ラゾーナ川崎）
- ・MOVIX橋本（SING橋本）
- ・109シネマズ湘南（テラスモール湘南）
- ・横須賀HUMAXシネマズ（Coaska Bayside Stores）
- ・シネプレックス平塚（OSC湘南シティ）
- ・TOHOシネマズ小田原（ダイナシティウォーク）

最終動員数：47,134人

『グランメゾン・東京』

2019年10月20日～12月29日：TBS日曜21時～

参考資料：ドラマ放映時の視聴率



ターゲット		世帯	個人全体	男 20才以上	男 20～34才	男 35～49才	男 50才以上	女 20才以上	女 20～34才	女 35～49才	女 50才以上	世帯主	主婦（役割）
地区	局												
関東	TBS	12.7	7.8	6.5	6.1	4.9	7.3	10.1	6.3	9.4	11.5	7.7	10.7

令和6年度 高齢者活躍人材確保育成事業 技能講習等開催結果

参考資料 9

令和7年6月4日

技能講習・就業体験名	会場	開催日		講習 日数 (日)	募集 定員 (人) A	申込 者数 (人) B	充足率 (B/A)	受講 者数 (人)	新規入会 者数 (人)
		開催日	最終日						
除草（刈払機・手刈り）講習会	秦野	6月26日	6月28日	3	15	23	153%	20	8
スーパーマーケットスタッフ養成講習会	平塚	7月1日	7月3日	3	20	12	60%	11	0
学童保育補助スタッフ養成講習会	厚木	7月25日	7月30日	4	15	13	87%	11	2
スマートフォン講習会	小田原	8月8日	8月9日	2	20	15	75%	11	3
花卉園芸スタッフ養成講習会	川崎	8月20日	—	1	20	18	90%	15	6
介護補助スタッフ養成講習会	横浜	8月26日	8月27日	2	15	17	113%	15	10
植木剪定講習会	秦野	9月12日	9月13日	2	20	24	120%	20	10
保育補助スタッフ体験会	横浜	9月20日	—	1	10	20	200%	10	10
除草（刈払機・手刈り）講習会	小田原	9月25日	9月27日	3	20	13	65%	12	8
植木剪定講習会	川崎	10月7日	10月8日	2	16	7	44%	5	5
植木剪定講習会	藤沢	10月22日	10月25日	4	14	18	129%	13	6
植木剪定講習会	鎌倉	11月7日	11月8日	2	20	17	85%	9	6
公園管理体験会	横浜	11月13日	—	1	12	16	133%	11	7
植木剪定講習会	小田原	11月21日	11月22日	2	20	16	80%	15	9
パソコン講習会	相模原	12月11日	12月13日	2	15	12	80%	9	1
花卉園芸スタッフ養成講習会	横浜	12月20日	—	1	20	52	260%	20	20
マンション清掃スタッフ養成講習会	茅ヶ崎	1月10日	—	1	15	12	80%	10	2
家事代行スタッフ養成講習会	川崎	1月23日	1月24日	2	20	15	75%	14	6
マンション清掃スタッフ養成講習会	横浜	2月7日	—	1	20	33	165%	19	13
家事代行スタッフ養成講習会	横浜	2月20日	2月21日	2	16	13	81%	12	8
合 計					343	366		262	140